

県外派遣報告書

栃木県バスケットボール協会 審判部

大会名	第70回関東高等学校女子バスケットボール大会	開催地	群馬県高崎市
報告者名 (所属連盟)	桑島 汐織 (クラブ)	派遣期間	平成 28年 6月 3日 ~ 5日
参加者 (所属都県)	日本協会講師 本部 指名 吉橋雅一 渡邊 亮 渡邊 整 三好啓太 古畑香子 茂泉圭治 茨城県 千葉県 神奈川県 埼玉県 東京都 山梨県 栃木県 群馬県内審判員 武藤陽子 中島弘幸 大澤尚樹 竹澤友美 本間 充 丸山 淳 梶 崇司 一色 渉 久保あしみ 山岡 忠 小柳幸子 藤代 透 菅野秀樹 山崎雅洋 仙波紀彦 篠崎麻衣子 井筒直子 古宮里見 西村明穂 萱沼美穂 桑島汐織		

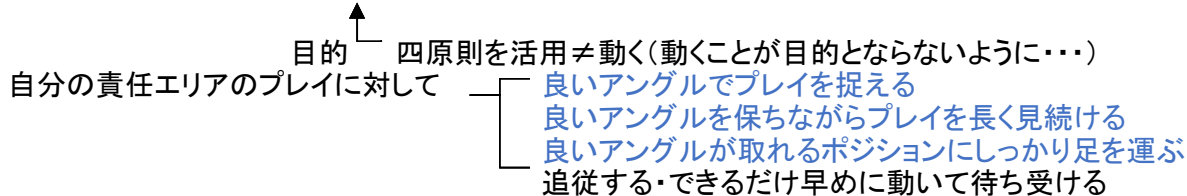
(敬称略)

【審判会議内容】

《テーマ: 審判員の「ポジション取り」「視野の取り方》

(1) 審判が正しい判定(判断)をするために

* レフリーの任務...スムーズなゲーム運営=それぞれの判定、判断に委ねられている



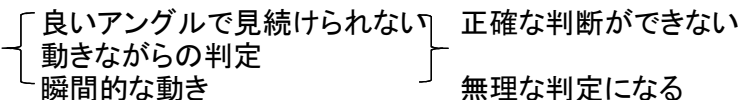
(2) ポジション取り・視野の取り方

例① エリア4-5 ポストプレイ(リード)

目の前のプレイ+次に起こりそうなプレイを捉えられるように

例② エリア3からのドライブ(リード)

右サイドへスペースを受けに行くデメリット



→ 早めに行って待ち受ける
コート、プレイの状況から判断して

例③ エリア3からのドライブ(トレイル)

責任を持って最後まで見続ける(判定する)+リードレフリーがどこにいるのかを確認

...常にリードの動きやポジションを意識しておくことが重要

(3) エンド・ラインでのボールの渡し方

リングの左側からのスローインは基本的にプレイヤーの左側からボールを渡す

...プレイヤーの右側から渡すと、外側にスローインされた場合、動きながら捉えることとなり瞬間的な動きの中の判定になったり、プレイヤーに重なって見えづらくなってしまう

(4) まとめ

リード... ドライブを受けに行くケース/リードにしか見えないケース/右サイドでのポジション争い
動くタイミングや動いた後の位置はプレイの状況から判断する

トレイル... 良いアングルを保ちプレイを捉えられるポジションに足を運ぶ(追従する)/トレイルからのアングルの方が見えるプレイや、責任エリアから始まるプレイに対して最後まで責任をもって判定する
リードの状況を判断する

【感想・県内審判員へ伝達したいこと】

審判の動きの四原則、これは一つ一つのプレイを判断して正確な判定をするためのツールであることを再確認するとともに、単にがむしゃらに動くのではなく目的のある必要な動き、また時には動くだけでなくアングルを工夫することがより良い判定につながることをレクチャーしていただきました。今後の自身のレフリー活動に生かすとともに、県内の仲間の皆さまに分かりやすく伝えらるよう理解を深めていきたいと思っております。

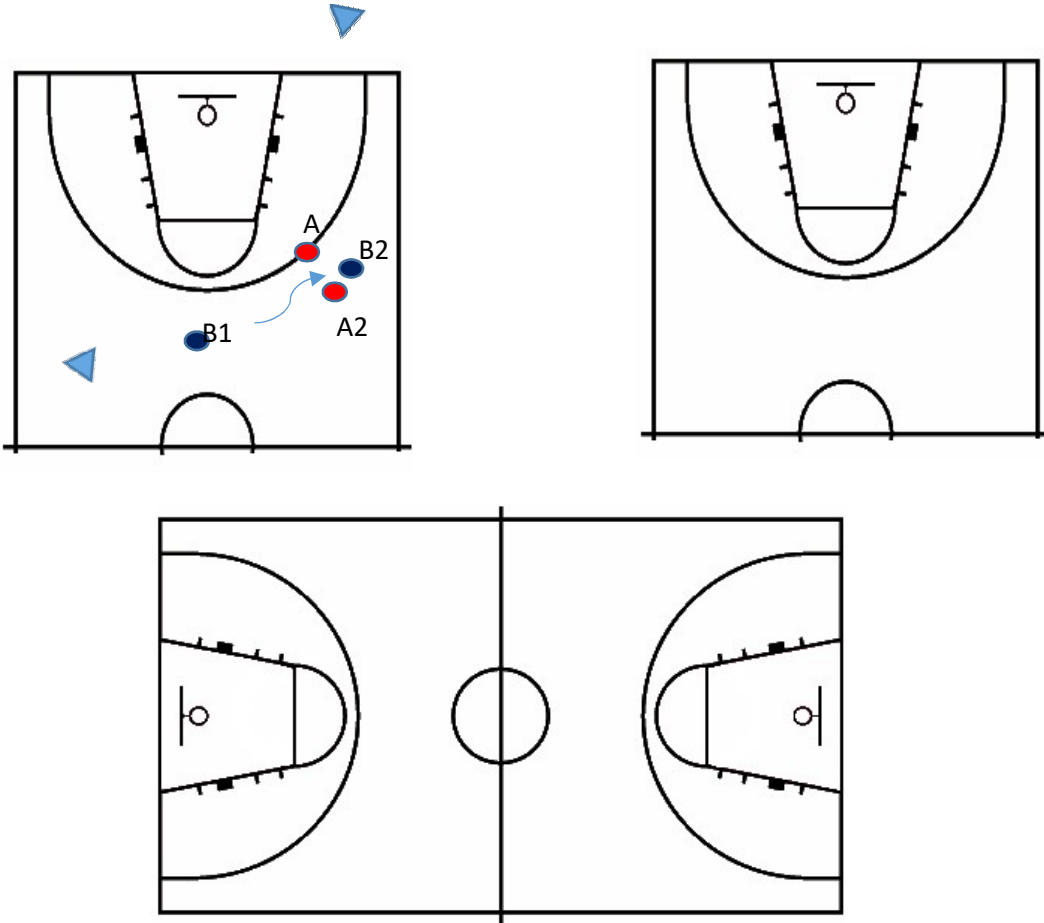
1泊審判での派遣でしたが、2日目の割当をしていただきました。センターレフリーのポジションングに関して県内での試合でも意識はしていましたが、まだまだ理解とメカニクが備わっておらず悔しい思いをしました。ただ、同時に今後の課題が明確にもなり、さらに高みを目指して取り組んでいく糧にもなりました。

今回の派遣に際しまして渡邊論審判長をはじめ、県協会の皆様、県内レフリーの仲間の皆様のご協力に感謝いたします。また日本協会講師としてご指導くださいました吉橋様、渡邊亮様、関東協会指名の古畑様、茂泉様、開催地である群馬県協会の皆様にも心より感謝いたしております。ありがとうございました。

審判員名	桑島 汐織	相手審判	(主)中島弘幸 / (R)小柳幸子(U2)梶崇司
カード	東京成徳 対 県立旭 / 県立萠崎 対 千葉英和		

◇ ケース・ポジションについて

①



◇ ミーティングの内容

4日(図①) それぞれのエリアでの判定がされており、大きな問題はなかったが2人の距離が遠くなっていた現象が1つあり、サイドラインでのアウト・オブ・バウンズで処理したがA1のディフェンスファールで取り上げるべきだった。・・・B1からB2へのパスに対してダブルチーム。桑島リードポジション
 《審判主任 小柳幸子氏》

5日 センターオフィシャルの位置が高い。センターオフィシャルの役割をより深く理解することで、ポジションが変わり判定にもつながってくる。
 《講師 吉橋雅一氏 審判主任 藤代透氏》